

# 公認会計士という職業の魅力

神奈川大学

令和7年11月25日

公認会計士・監査審査会 会長

青木 雅明

# 講演の目的：公認会計士を目指す人を増やす

- ・公認会計士という職業を理解していただく。
- ・公認会計士制度
- ・魅力
- ・将来性
- ・将来の職業の選択

# 職業を選ぶ際に考慮すべきこと

- ・少子化
- ・労働人口の減少
- ・高齢化・長寿社会
- ・50年働くことの意味
- ・グローバル化・情報化
- ・情報の入手可能性
- ・情報の識別能力
- ・不確実性
- ・Turning Pointを見極める
- ・知識・技能を身につける

# 自分の価値観を大切にする

- ・ 将来に何を求めるのか？
- ・ 豊かさ？生きがい？
- ・ Trade-offを認識
- ・ 長く仕事を続けていくためには何が必要か？
- ・ 「誇り」 → 正義・公正
- ・ 世の中への貢献
- ・ 情報を収集・理解する能力
- ・ 劇的な変化を認識
- ・ 向上心
- ・ 誠実さ

# 仕事に何を求めるのか？

- ・ 年収？
- ・ 自分の努力・能力が反映される
- ・ 世の中の変化に対応
  - ・ 拡張性
- ・ 専門職
  - ・ 公認会計士、医師、弁護士、税理士など？
- ・ 一般的な職業か自営業？

# 公認会計士について

- ・ 資本市場
- ・ どのような仕事をするのか？
- ・ 監査
- ・ 監査法人
- ・ 公認会計士・監査審査会

# 貸借対照表と損益計算書

損益計算書 (P/L)

費用	収益
利益	

貸借対照表 (B/S)

資産	負債 (他人資本)
	資本 (自己資本)

# 資本市場

- ・ 企業が事業を継続し、成長させていくためには資金が必要
- ・ 資本市場：資金の調達を行うための市場
- ・ (潜在的な) 投資家
  - ・ 資本市場で株や債券を取引する
  - ・ 企業から公開されている会計情報（財務諸表）を参考にする
- ・ (潜在的な) 投資家が会計情報に求めること
  - ・ 嘘のない正確な情報→信頼できる情報

# 監査

- ・監査：会社の会計や経営を監督し検査すること。
- ・投資家が財務諸表で示されている会計情報について求めること→信頼性
- ・財務諸表の信頼性を保証するためには？
  - ・情報の利用者が自分で確認することは不可能
  - ・専門家に調査してもらい、お墨付きをもらう → 公認会計士

# 公認会計士(1)

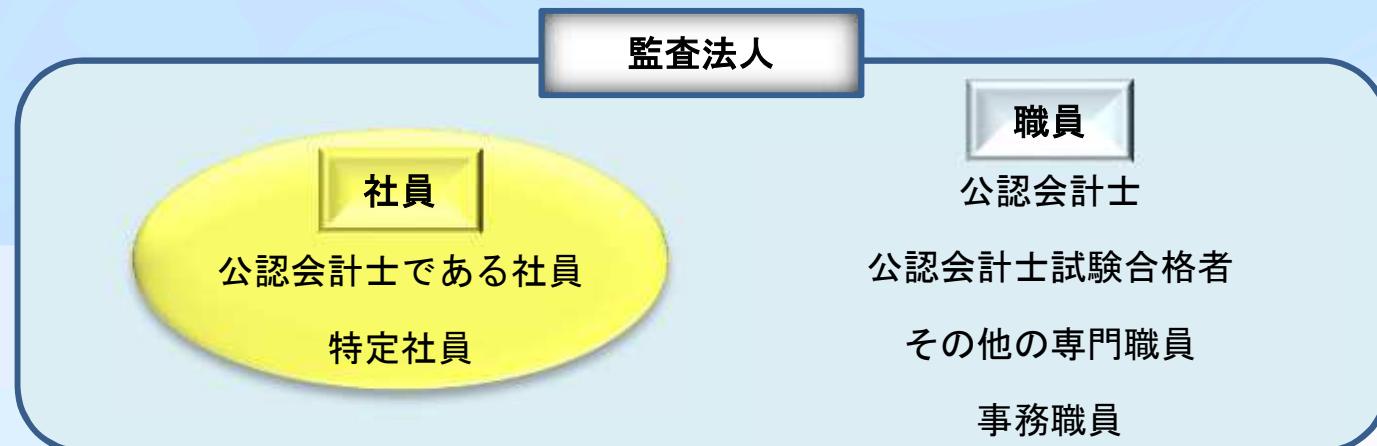
- ・監査を職業とする専門家
- ・公認会計士の使命(公認会計士法第1条)
  - ・公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の**信頼性を確保**することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

# 公認会計士(2)

- ・公認会計士の業務(公認会計士法第2条)
  - ・公認会計士は、他人の求めに応じ報酬を得て、**財務書類の監査又は証明**をすることを業とする。
  - ・公認会計士は、前項に規定する業務のほか、公認会計士の名称を用いて、他人の求めに応じ報酬を得て、財務書類の調製をし、財務に関する調査若しくは立案をし、又は財務に関する相談に応ずることを業とすることができる。
  - ・新規株式公開(IPO)支援、コンサルティング、組織内の決算業務・財務管理・内部監査、官公庁における会計検査・税務調査

# 監査法人(1)

- 財務書類に関する監査業務を組織的に行うことの目的として、公認会計士が共同して、公認会計士法に基づいて設立した法人



(公認会計士・監査審査会『令和6年モニタリングレポート』, p.17)

- 非監査業務も行なっている

# 監査法人(2)

- ・監査法人の分類
  - ・大手監査法人(4)、準大手監査法人(4)、中小監査法人(271)

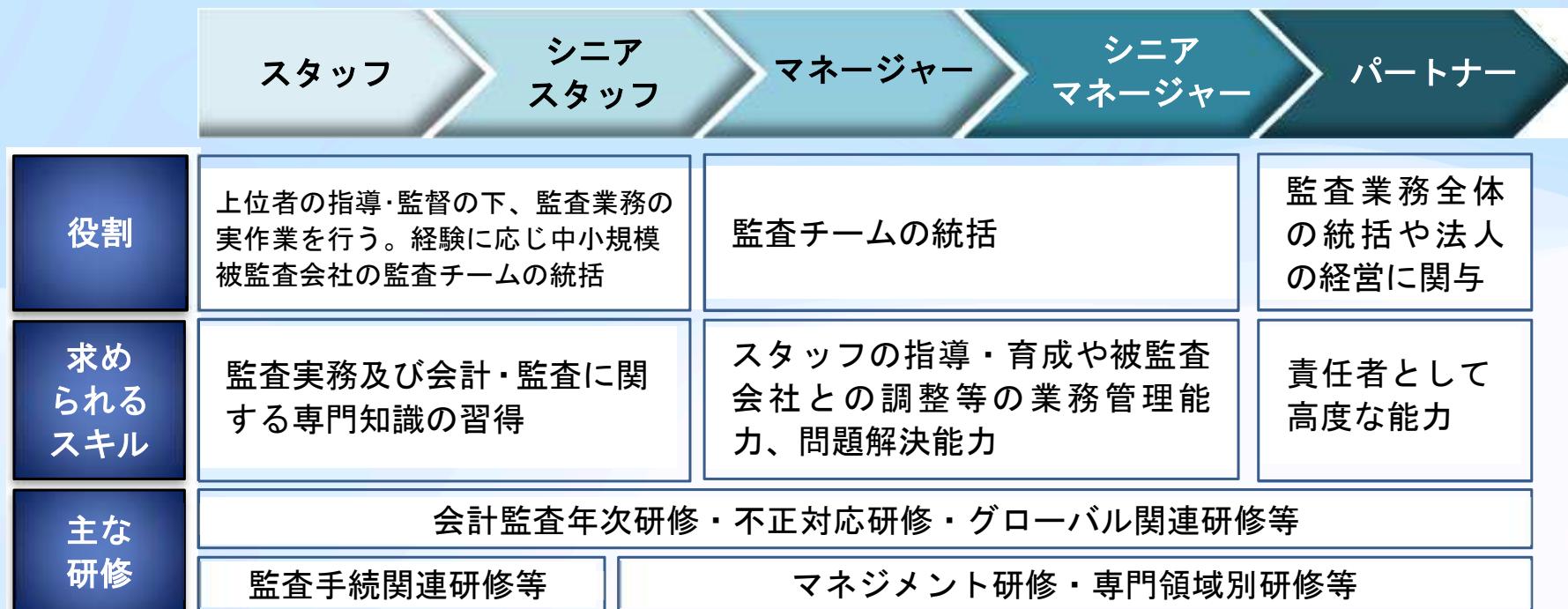
※中小規模監査事務所(2,373):中小監査法人(271)、共同事務所(51)、個人事務所(2,051)

	大手監査法人	準大手監査法人	中小監査法人
社員数	約190人～約580人	約40人～約90人	～約40人
常勤社員数	約2,800人～約7,300人	約200人～約900人	～約100人

(公認会計士・監査審査会『令和6年モニタリングレポート』, p.17)

# 監査法人(3)

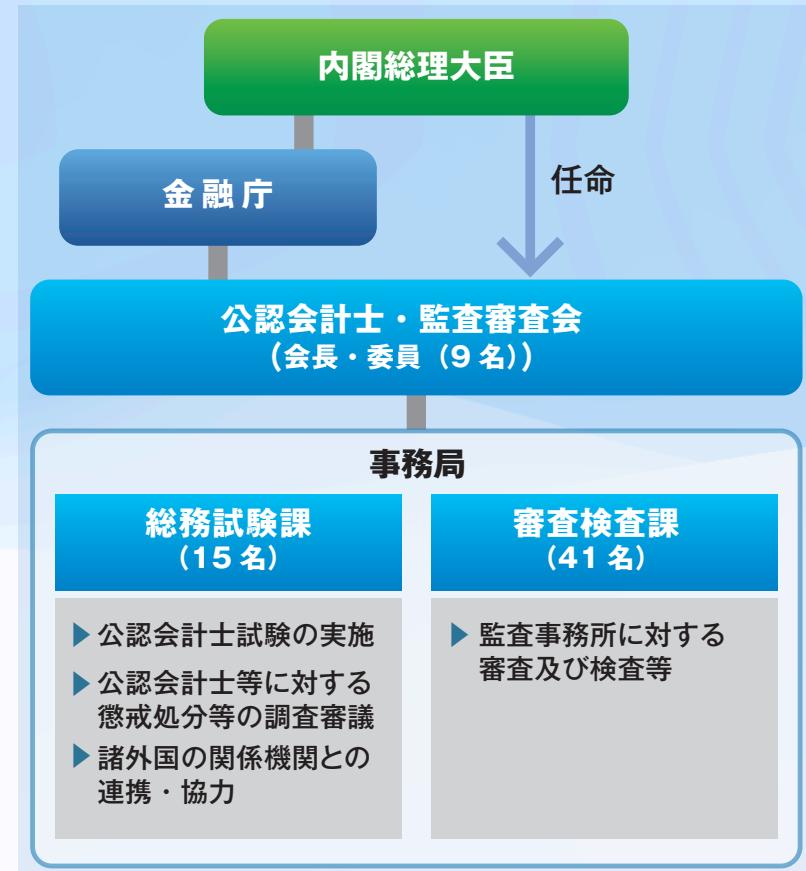
- ・大手監査法人の職階



(公認会計士・監査審査会『令和6年モニタリングレポート』, p.18)

# 公認会計士・監査審査会(1)

- ・公認会計士法に基づき平成16年（2004年）4月1日に設置
- ・業務内容
  - ・「品質管理レビュー」に対する審査及び検査
  - ・公認会計士試験の実施
  - ・公認会計士に対する懲戒処分等の調査審議
  - ・IFIAR(International Forum of Independent Audit Regulator)関連



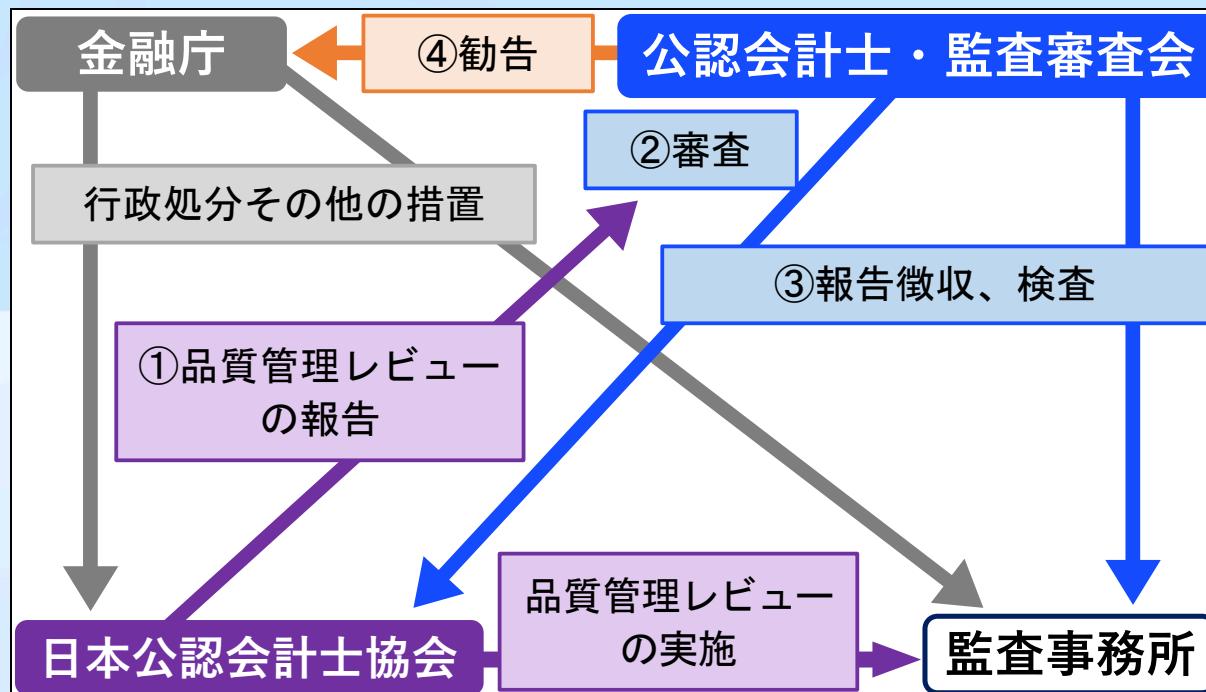
（『公認会計士・監査審査会パンフレット(2023)』, p.2）

# 公認会計士・監査審査会(2)

- ・ 素朴な疑問：公認会計士による財務諸表監査は常に適切に行われるのか？
  - ・ 人間が行うことには100%はない
  - ・ 個人（公認会計士）の問題
  - ・ 組織（監査法人）の問題
- ・ 監査の質を保証する
  - ・ 金融庁、公認会計士・監査審査会、日本公認会計士協会の取り組み
  - ・ 公認会計士・監査審査会の役割

# 公認会計士・監査審査会(3)

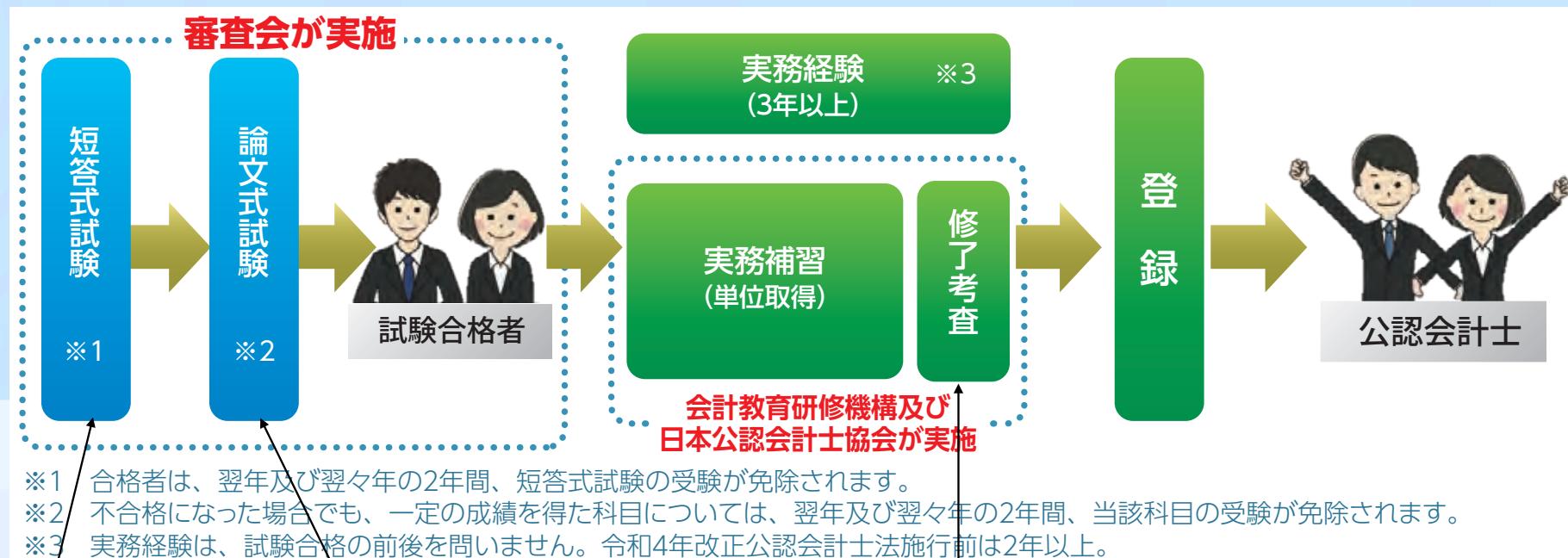
- 金融庁、公認会計士・監査審査会、日本公認会計士協会、監査事務所の関係



- ①協会から品質管理レビューの報告を受ける。
- ②品質管理レビューが適切に行われているか、監査事務所の監査業務が適切に行われているかを審査。
- ③必要と認める場合には、協会や監査事務所等に対して報告徴収や立入検査を実施。
- ④必要があると認めるときは、行政処分その他の措置について金融庁長官に勧告。

(公認会計士・監査審査会 『令和6年モニタリングレポート』, p.37)

# 公認会計士試験制度(1)



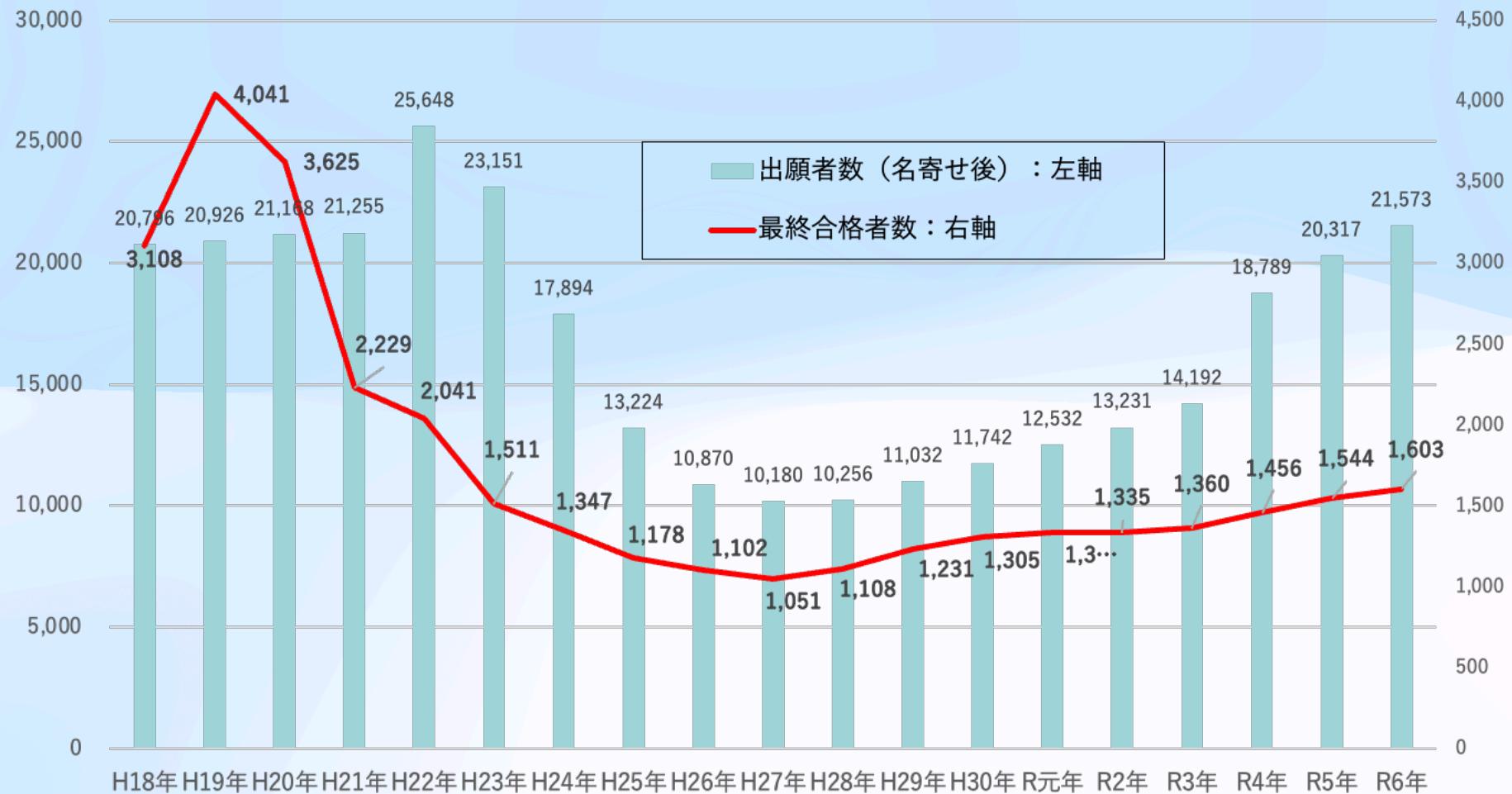
財務会計論  
管理会計論  
監査論  
企業法

(必修科目)	(選択科目：1科目)
会計学	経営学
監査論	経済学
企業法	民法
租税法	統計学

(『公認会計士・監査審査会パンフレット(2023)』, p.5)

会計理論：実務  
監査理論：実務  
税務理論：実務  
経営理論：実務  
職業倫理

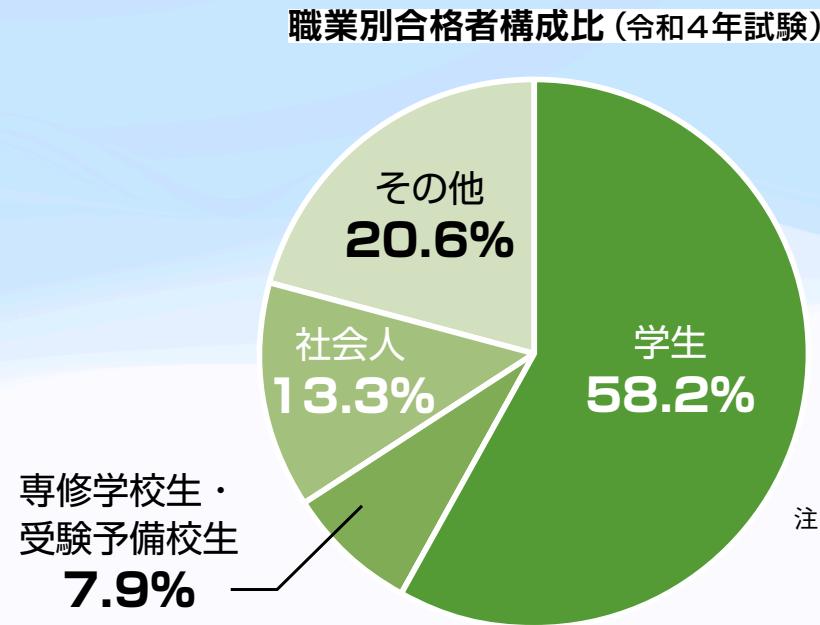
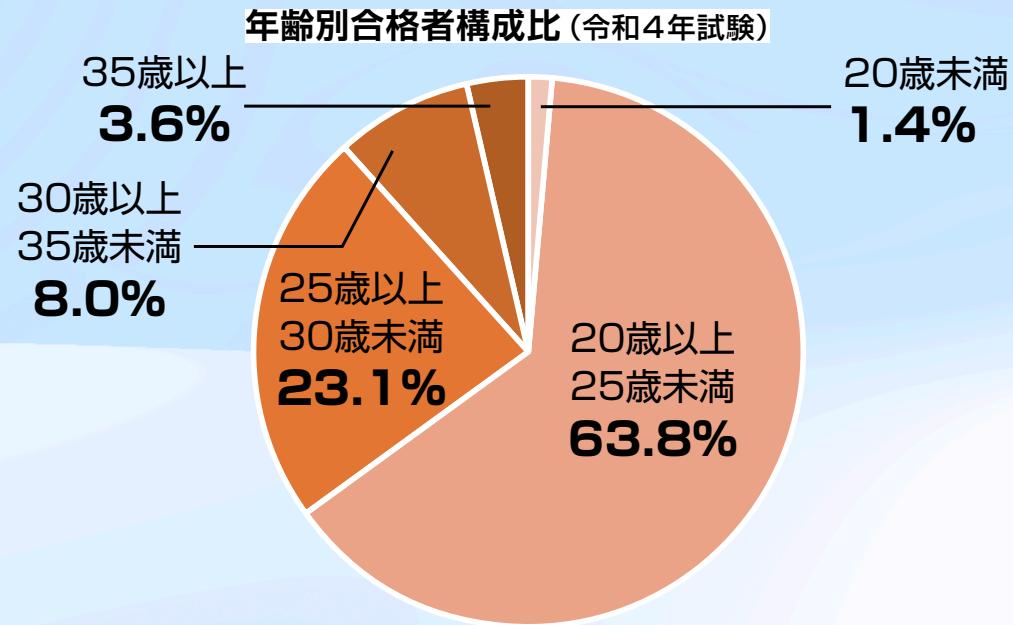
# 公認会計士試験の受験者・合格者数の推移



# 短答式試験・論文式試験の状況

	願書 提出者数	短答式試験			論文式試験			全体 合格率
		受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	
平成22年	25,648	22,532	2,396	10.6%	5,512	2,041	37.0%	8.0%
平成23年	23,151	20,750	2,231	10.8%	4,632	1,511	32.6%	6.5%
平成24年	17,894	15,626	1,274	8.2%	3,542	1,347	38.0%	7.5%
平成25年	13,224	11,713	1,766	15.1%	3,277	1,178	35.9%	8.9%
平成26年	10,870	9,281	1,405	15.1%	2,994	1,102	36.8%	10.1%
平成27年	10,180	8,601	1,507	17.5%	3,086	1,051	34.1%	10.3%
平成28年	10,256	8,619	1,501	17.4%	3,138	1,108	35.3%	10.8%
平成29年	11,032	9,395	1,669	17.8%	3,306	1,231	37.2%	11.2%
平成30年	11,742	10,129	2,065	20.4%	3,678	1,305	35.5%	11.1%
令和元年	12,532	10,546	1,806	17.1%	3,792	1,337	35.3%	10.7%
令和2年	13,231	11,373	1,861	16.4%	3,719	1,335	35.9%	10.1%
令和3年	14,192	12,260	2,060	16.8%	3,992	1,360	34.1%	9.6%
令和4年	18,789	16,701	1,979	11.8%	4,067	1,456	35.8%	7.7%
令和5年	20,317	18,228	2,103	11.5%	4,192	1,544	36.8%	7.6%
令和6年	21,573	19,564	2,345	12.0%	4,354	1,603	36.8%	7.4%

# 公認会計士試験制度(4) 令和4年

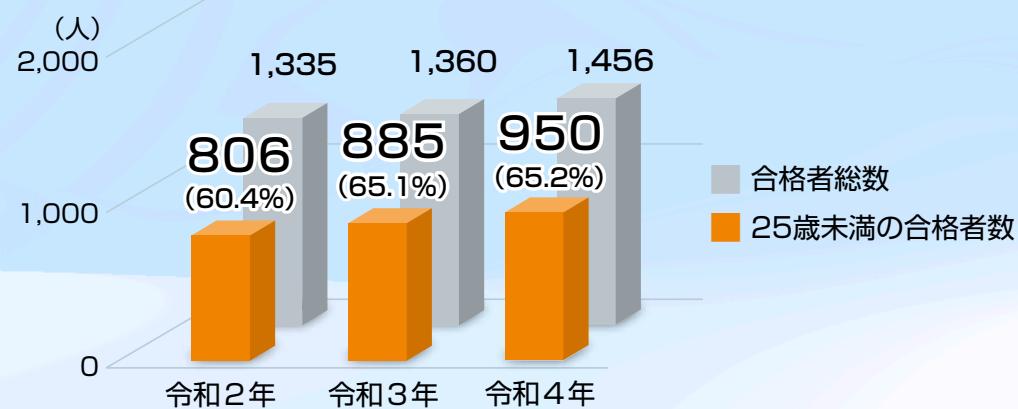


注:構成比の合計は端数処理により100%にならない場合があります。

(『公認会計士試験パンフレット(2023)』, p.4)

# 公認会計士試験制度(5) 令和4年

合格者に占める25歳未満の推移



合格者に占める学生の推移



(『公認会計士試験パンフレット(2023)』, p.4)

# 公認会計士という職業の魅力

- ・社会貢献
  - ・経済の発展に寄与
  - ・公正なことを行なっている
- ・多種多様なキャリア
  - ・長く働くことができる
  - ・個人会計事務所
  - ・税理士
  - ・社外取締役
  - ・企業内会計士
  - ・監査の必要性
- ・グローバルに活躍
  - ・CFO
  - ・研究者
  - ・専門職（プロフェッショナル）
  - ・新しい知識を吸収(CPE)
  - ・得意な分野を見つける
  - ・FP&A(Financial Planning&Analysis)
- ・年収
  - ・高い？→調べてみよう。

# 会計大学院と公認会計士

- ・会計大学院
  - ・2005年以降全国に設置された専門職大学院。現在12校ある。
- ・会計大学院の利点
  - ・短答式試験4科目のうち3科目（財務会計・管理会計・監査）免除。
  - ・会計を基礎から体系的に学ぶことができる。
  - ・実践的な科目を学ぶことができる。
  - ・公認会計士になってから役立つ知識を学ぶことができる。
  - ・会計の専門家を求めている企業が一定数存在する。
  - ・Research Paper（修士論文）を書くことにより、税理士試験の科目免除を受けることができる。
  - ・博士後期課程へ進学可能。

# 公認会計士試験に合格するためには？

- ・ 努力しかない
- ・ 2年間で5,000時間
- ・ 会計関連科目はやればやるほど力がつく
- ・ 合格する人は、他の分野でも成功する可能性が大きい
- ・ 合格する人の特徴
- ・ 試験に合格することが目標ではなく、合格後のことを考えている

# 参考資料

- ・公認会計士・監査審査会について: <https://www.fsa.go.jp/cpaaob/>
- ・公認会計士試験について: <https://www.fsa.go.jp/cpaaob/kouninkaikeishi-shiken/index.html>
- ・日本公認会計士協会: <https://jicpa.or.jp>
- ・会計大学院協会: <http://www.jagspa.org>
- ・質問があれば: [maoki@tohoku.ac.jp](mailto:maoki@tohoku.ac.jp)
- ・大鹿靖明. 2021. 『金融庁戦記ー企業監視官・佐々木清隆の事件簿ー』 講談社.
- ・CFOに関する資料
  - ・石橋善一郎. 2021. 『経理・財務・経営企画部門のためのFP&A入門』 中央経済社.
  - ・石橋・三木・本田. 2023. 『CFOとFP&A』 中央経済社.
  - ・石橋善一郎. 2024. 『FP&Aハンドブック』 中央経済社.